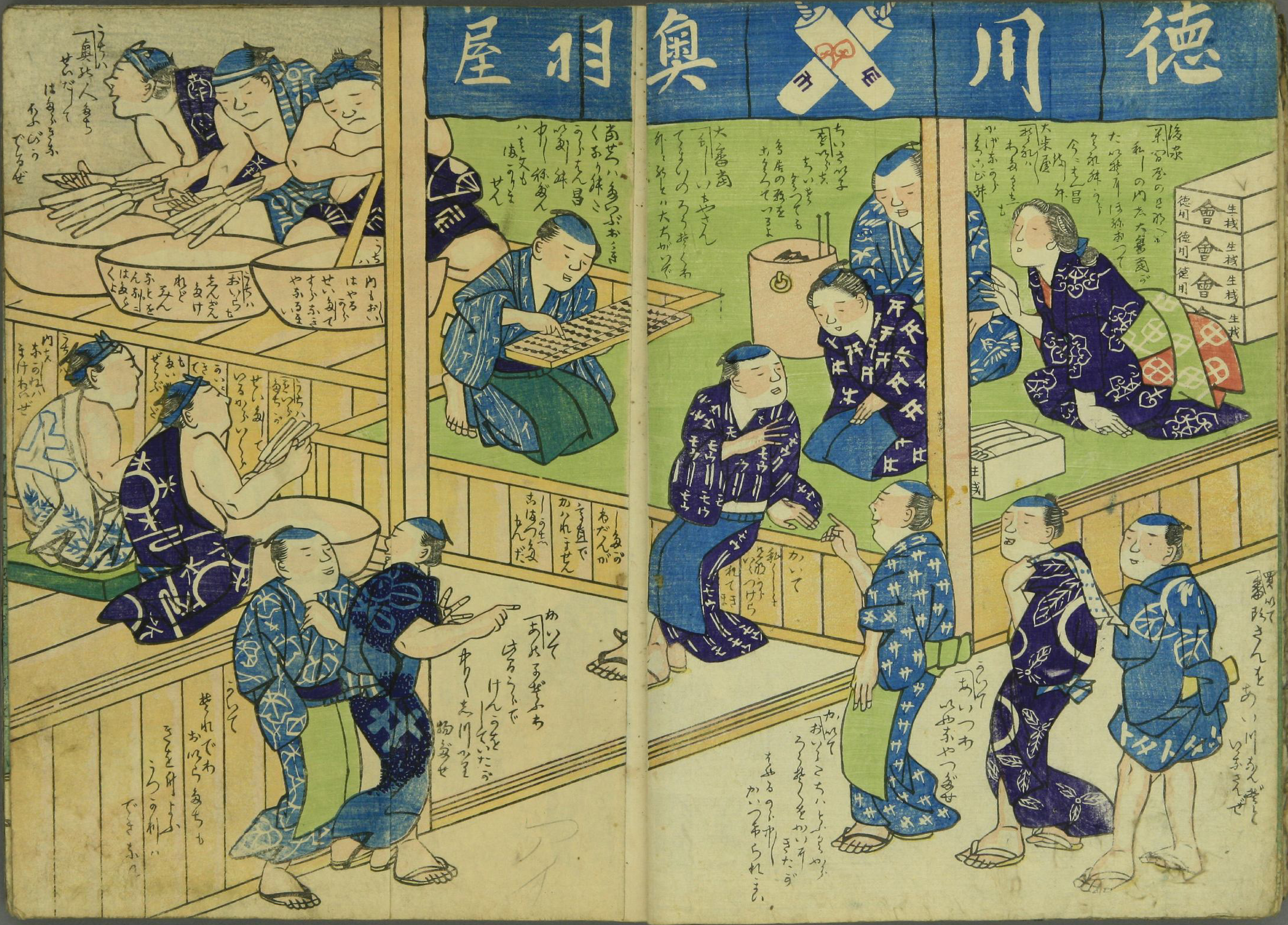
徳川
奥羽屋
生栈 徳川 會
生栈 徳川 會
生栈 徳川 會
生栈
生栈
後家「米屋のむすめへハ私しの内ハ大繁昌だい〳〵徳川様はおつて奥羽餅うり今こそ昌
大米屋「奥羽餅ハわるくちをいふもかげぢやうまいだ餅
ちいさい子「奥羽ちいさいけれどもお店の餅をたくさんてつだよ
大番頭「ていさんてまへのうるさくやつておかれちやたまらぬのさ
「奥羽おいらは大ちがいぞ
番頭「奥羽ハ手づよいおかみさんもうかれるよ中々御上手もいゝのも八文もかつちもせん
かいて
ぬけさうな餅だゞつけられてきます
「奥羽ハ人気をはやらせて餅をおくびでるぜ
うち「おいらもさんざん負けれど奥羽にをはんよ
内もおいはやるでせい気ですふやふる
内大「うち奥のねへまけわへせ
うち「奥羽ハ気がつよい
もいゝてくれろ
「一番のねだんがうまくかられません
しうまい餅はつ多んだ
かいて「あれをみなよけんくわをしていた奥川の物でせ
うらて「それでわおいらもうちの餅ができる
うらて「あいつわ茶やつめ
かいて「おいらでも大一番ちいさいのをかいてきたが
安いのでかいつめられるぜ
「羽ぎんさんをあい川ちやんといふさんで